

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 934

政策体系	36	事業分類	ハード事業	所管部局	土木建築部 都市計画課
会計	下水道特会	科目	2. 事業費 - 1. 下水道 - 4. 雨水排 現年		
事業名	雨水排水事業				
細事業名	雨水排水事業				
				評価表作成者	土木建築部 都市計画課 湯浅 寿朗

1. 事業の概要

中心市街地における雨水排水路の整備。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

市街地の良好な住環境を保つうえで、浸水対策は必要不可欠である。

② 事業を実施する必要性

台風、集中豪雨等による浸水被害を解消する。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	18,473	13,416	16,617	40,016	37,000		
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0		
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0		
	国・府支出金	千円	4,500	5,850	6,000	26,700	3,000	
	地方債	千円	4,000	5,800	6,000	10,000	3,000	
	一般財源	千円	9,973	1,766	4,617	3,316	31,000	
職員等の従事人員	人/年	—			0.60			
人件費	千円	—			4,158			
事業費総額	千円	—			44,174			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※繰越分: 19,999,850円

4. 主な事業費の内訳

工事請負費 39,858,000円

5. 事業結果の概要

雨水排水路の整備工事を実施した。

6. 活動の詳細

中心市街地（天神川排水区）の浸水被害の軽減を図るため、基本計画に基づき工事を実施した。	H22.4～H23.3	適正な整備により、集中豪雨及び台風等による浸水被害は見られなかった。

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

1. 前年度から改善した点 工期の短縮、低コストとなるよう工法の検討を行った。
2. 今後の展開 事業計画に基づき計画的に工事を実施し、浸水被害から市街地を守る。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

--

■平成21年度の所属長評価

--